

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【公開番号】特開2020-36728(P2020-36728A)

【公開日】令和2年3月12日(2020.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2020-010

【出願番号】特願2018-165006(P2018-165006)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月18日(2021.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入球口への入球に基づいて判定処理を行う遊技制御手段を実装する遊技制御基板を備える遊技機において、

前記遊技制御基板は、

前記判定処理で大当たりと判定される確率に対応する設定値を表示可能な表示手段と

操作に基づいて設定変更モードに移行させることができ可能な移行操作手段と、を備え、前記遊技制御手段は、

前記設定変更モードに設定されているときに、ドライバを駆動させて、前記表示手段にて前記設定値を表示させることができあり、

前記ドライバは、前記表示手段の内部に組み込まれていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記遊技制御手段は、シリアル通信によって前記ドライバを駆動させて、前記表示手段にて前記設定値を表示させることができることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

入球口への入球に基づいて判定処理を行う遊技制御手段を実装する遊技制御基板を備える遊技機において、

前記遊技制御基板は、

前記判定処理で大当たりと判定される確率に対応する設定値を表示可能な表示手段と

操作に基づいて設定変更モードに移行させることができ可能な移行操作手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

前記設定変更モードに設定されているときに、ドライバを駆動させることで、前記表示手段にて前記設定値を表示させることが可能であり、

前記ドライバは、前記表示手段の内部に組み込まれていることを特徴とする遊技機である。